

「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 7 月 1 日

事業名称		公園管理費 [公園管理事業]									
予算科目	款 8	土木費	項 3	都市計画費	目 3	公園費	事業番号	1			
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	環境課 課 緑化推進係 係					課長名	下村 和郎				
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。							施策番号	4 - 5			
【施策名】 緑の保全・創出							総合計画書(ページ)	91			
この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)						
	公園				公園数 →						
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)						
利用者が安全に利用しやすい状態にする。				事故件数 →							
③ そのために何をしましたか。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)							
①清掃 ②除草 ③樹木剪定 ④害虫駆除 ⑤遊具の定期点検				①清掃 年7回 ②除草 年2回 ③樹木剪定 年1~2回(高中木2,520本、低木11,552㎡・藤397㎡) → ④害虫駆除(発生の都度) ⑤定期点検回数 1回							
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標				
				平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標			
	対象指標	①の数値	人	96	96	100					
	成果指標	②の数値	件	0	0	0					
	目 標	②の目標値	件	0	0	0					
目標値設定の考え方 事故が発生しない状況を目指す。											
3 経費	事業費(実績)		円	107,357,561	122,281,624	128,759,049	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,310,000円 時間単価は、4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	財源	一般財源	円	97,486,231	79,833,626	83,872,482					
		特定財源	円	9,871,330	42,447,998	44,886,567					
		(うち受益者負担)	円								
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	1.5	1.5	1.5					
		所要人数(再任用)	人	1.5	1.5	0.5					
		職員人件費(再任用以外)	円	12,379,500	12,366,000	12,465,000					
職員人件費(再任用)	円	4,530,000	4,528,500	1,958,500							
事業費+人件費		円	124,267,061	139,176,124	143,182,549						
4 環境変化等	(1) 開始年度		年度								
	(2) 環境の変化										
	(1) 住民要望の多様化 (2) 広場利用のマナー低下 (3) 少子高齢化										

事業名称	公園管理費 [公園管理事業]			
担当部署・課長名	環境課	課	緑化推進係	係 課長名 下村 和郎

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成31年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について	
	・行政評価推進会議では、公園については住民の中からも様々なアイデアが出てくるので、お金をかけずにできることがあるのではないかと意見が出た。	
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）	
	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組んだ	取組手法：⑧その他（ボランティア）
	<input type="checkbox"/> 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）
(2)令和2年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点		
継続的に市民協働をしていける仕組みを作らなければならない。		
7 課題	(1)平成31年度に課題とした内容（「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記）	
	・施設の老朽化による更新 ・96公園・18こども広場の包括的な維持管理	
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。	
	・遊具の点検結果を踏まえ、危険度の高いものの修繕等を実施した。	
(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）		
・引き続き、遊具の点検結果を踏まえ、危険度の高いものを修繕していく。 ・公園の数や施設が多いことから、計画的に更新できるよう検討する。		
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）	
施策名： 緑の保全・創出		
<input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある（事業名： ）		
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）	
	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	
	【取組内容】	
	①環境課は、公園、こども広場及び緑地の維持管理をしているが、職員のみでの維持管理には限界があるため、公園の維持管理を専門的な知識を有する者に委託する。 ②ボランティアと協働して公園を維持管理する。	
(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等		
①公園管理を受託できる事業者がいるかどうか等、管理手法の可能性を探る必要がある。 ②ボランティアが継続して関わられるよう仕組みを考える。		